



## 2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 興研株式会社  
 コード番号 7963 URL <https://www.koken-ltd.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村川 勉  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 長坂 利明 TEL 03-5276-1911  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年12月期第2四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	5,239	6.1	565	10.4	555	9.5	398	11.8
2022年12月期第2四半期	4,937	—	512	—	507	—	355	—

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 402百万円 (△11.2%) 2022年12月期第2四半期 453百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	80.56	—
2022年12月期第2四半期	71.36	—

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年12月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期第2四半期	20,975	11,996	57.2	2,427.67
2022年12月期	20,568	11,818	57.5	2,392.01

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 11,996百万円 2022年12月期 11,818百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2023年12月期	—	0.00			
2023年12月期(予想)			—	25.00	25.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2022年12月期期末配当金の内訳 普通配当 25円00銭 特別配当 20円00銭

### 3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,700	0.9	780	△34.2	740	△36.2	520	△37.6	105.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期2Q	5,104,003株	2022年12月期	5,104,003株
② 期末自己株式数	2023年12月期2Q	162,468株	2022年12月期	163,068株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期2Q	4,940,962株	2022年12月期2Q	4,986,976株

(注) 2023年12月期第2四半期の期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）の算定上控除する自己株式には、「株式給付信託（BBT）」及び「株式給付信託（J-E S O P）」の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が所有している当社株式88,400株を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付の資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
3. 補足情報 .....	9
(1) 個別経営成績 .....	9
(2) 連結品種別売上高 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年1~6月)は、ウィズコロナのもとで行動制限が緩和され、社会経済活動の正常化が進む一方で、ウクライナ情勢の長期化に伴う資源価格の高止まりや円安進行等による物価高騰の影響により、依然として先行き不透明な状況が続きました。

こうした状況の中、感染対策用マスクの販売数は、コロナ新規感染者数が減少に転じたものの順調に推移しました。また企業業績回復に伴う産業用マスクの受注増や自衛隊装備品防護マスクの納入があり、マスク関連事業は増収となりました。環境関連事業においては、大型物件の一部で納期の先送りが発生したことを主因に減収となりましたが、増収分がこれを上回り、全事業の売上高は52億39百万円(前年同四半期比6.1%増)となりました。

利益については、増収及び高稼働率による生産性向上により、営業利益5億65百万円(同10.4%増)、経常利益5億55百万円(同9.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益3億98百万円(同11.8%増)の増益となりました。

セグメント別の業績の概要は、以下の通りです。

当社グループは、報告セグメントを「マスク関連事業」と「その他事業(環境関連事業等を含む)」として開示してまいりましたが、前連結会計年度末より「環境関連事業」を独立して開示しております。以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

#### (マスク関連事業)

感染対策用マスクの受注数はコロナ第8波の収束に伴い減少に転じましたが、受注残となっていた医療機関向けの出荷が5月まで続き、産業用マスクについては景気回復により需要動向が復調傾向を示し、いずれも前年同四半期を上回る実績となりました。また、自衛隊装備品「防護マスク18式」の納入が加わり、当事業全体の売上高は46億9百万円(前年同四半期比7.6%増)となりました。

なお、原材料価格や物流コストの高騰等に対応せざるを得ず、6月1日から一部製品について価格改定を実施いたしました。これに伴う前倒し受注増も一部含まれております。

#### (環境関連事業)

オープンクリーンシステム「KOACH」については、納入物件数は前年並みとなっておりますが、大型物件の一部においてユーザー様の都合による納期繰り延べが発生したため、当事業全体としての売上高は4億33百万円(前年同四半期比12.4%減)に留まりました。

#### (その他事業)

内視鏡洗浄消毒装置「鏡内侍II G」は徐々に販売台数を増やし、当事業の売上高は1億96百万円(前年同四半期比23.6%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、209億75百万円（前連結会計年度末205億68百万円）となり4億7百万円増加いたしました。これは主に、流動資産が受取手形及び売掛金の減少に対し、現金及び預金、電子記録債権の増加等により6億30百万円増加したこと等によるものです。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、89億79百万円（前連結会計年度末87億49百万円）となり2億29百万円増加いたしました。これは主に、流動負債が賞与引当金及び未払法人税等の減少等により2億68百万円減少したことと、固定負債が長期借入金の増加等により4億97百万円増加したこと等によるものです。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、119億96百万円（前連結会計年度末118億18百万円）となり、自己資本比率は57.2%（前連結会計年度末57.5%）となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、36億19百万円となり、前連結会計年度末と比較して12億33百万円増加いたしました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次の通りです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は8億75百万円（前年同四半期は6億14百万円の収入）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益が5億55百万円となったことと、減価償却費2億41百万円、売上債権の減少額8億47百万円、棚卸資産の増加額2億25百万円、賞与引当金の減少額1億86百万円、法人税等の支払額2億19百万円等によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は96百万円（前年同四半期は55百万円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出89百万円等によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は4億49百万円（前年同四半期は4億12百万円の収入）となりました。これは主に長期借入れによる収入14億円、配当金の支払額2億24百万円、長期借入金の返済による支出6億53百万円等によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

先の「第2四半期（累計）業績予想の修正に関するお知らせ」（2023年6月30日公表）の通り、上半期は業績の修正を行いました。2023年2月10日に公表いたしました通期の連結業績予想値の変更は行っておりません。今後の動向により業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,386,383	3,619,726
受取手形及び売掛金	3,136,238	1,924,441
電子記録債権	1,126,572	1,491,368
商品及び製品	922,150	866,462
仕掛品	452,780	646,306
原材料及び貯蔵品	1,039,051	1,128,854
その他	186,679	202,916
流動資産合計	9,249,857	9,880,077
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,016,215	2,953,627
機械装置及び運搬具(純額)	464,222	409,504
土地	5,922,018	5,922,891
建設仮勘定	36,979	50,994
その他(純額)	246,300	216,214
有形固定資産合計	9,685,735	9,553,232
無形固定資産	56,343	54,568
投資その他の資産		
繰延税金資産	500,989	408,878
役員に対する保険積立金	868,756	870,608
その他	210,318	212,077
貸倒引当金	△4,000	△4,000
投資その他の資産合計	1,576,065	1,487,564
固定資産合計	11,318,143	11,095,365
資産合計	20,568,000	20,975,442

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	304,423	293,011
短期借入金	1,445,000	1,435,000
1年内返済予定の長期借入金	1,140,000	1,394,000
未払法人税等	249,277	86,127
賞与引当金	417,000	231,000
役員賞与引当金	55,600	28,000
その他	799,337	675,320
流動負債合計	4,410,637	4,142,459
固定負債		
長期借入金	3,374,000	3,867,000
役員退職慰労引当金	759,300	777,900
株式給付引当金	92,082	98,063
役員株式給付引当金	32,797	34,906
その他	80,438	58,681
固定負債合計	4,338,618	4,836,552
負債合計	8,749,255	8,979,011
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	674,265	674,265
資本剰余金	549,779	549,779
利益剰余金	10,702,266	10,873,952
自己株式	△282,204	△281,163
株主資本合計	11,644,107	11,816,833
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36,053	42,784
繰延ヘッジ損益	△930	△9,350
為替換算調整勘定	139,514	146,163
その他の包括利益累計額合計	174,637	179,597
純資産合計	11,818,745	11,996,430
負債純資産合計	20,568,000	20,975,442

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	4,937,180	5,239,394
売上原価	2,582,442	2,767,430
売上総利益	2,354,738	2,471,963
販売費及び一般管理費	1,842,597	1,906,456
営業利益	512,140	565,506
営業外収益		
補助金収入	20,703	—
受取手数料	6,423	7,170
その他	9,431	11,813
営業外収益合計	36,558	18,984
営業外費用		
支払利息	21,042	22,421
為替差損	11,438	—
その他	8,589	6,123
営業外費用合計	41,070	28,544
経常利益	507,628	555,946
特別損失		
固定資産除売却損	0	130
特別損失合計	0	130
税金等調整前四半期純利益	507,628	555,816
法人税、住民税及び事業税	102,416	61,982
法人税等調整額	49,343	95,800
法人税等合計	151,760	157,783
四半期純利益	355,868	398,032
親会社株主に帰属する四半期純利益	355,868	398,032



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	355,868	398,032
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,717	6,730
繰延ヘッジ損益	9,160	△8,420
為替換算調整勘定	82,948	6,649
その他の包括利益合計	97,826	4,959
四半期包括利益	453,694	402,992
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	453,694	402,992
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	507,628	555,816
減価償却費	305,104	241,537
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	20,400	18,600
賞与引当金の増減額(△は減少)	△141,000	△186,000
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△19,500	△27,600
株式給付引当金の増減額(△は減少)	3,705	5,981
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	1,591	2,109
受取利息	△90	△282
受取配当金	△1,658	△1,709
支払利息	21,042	22,421
売上債権の増減額(△は増加)	532,300	847,000
棚卸資産の増減額(△は増加)	△377,245	△225,815
仕入債務の増減額(△は減少)	144,064	△10,891
その他	△228,940	△124,345
小計	767,401	1,116,820
利息及び配当金の受取額	1,749	1,992
利息の支払額	△22,583	△23,983
法人税等の支払額	△131,595	△219,037
営業活動によるキャッシュ・フロー	614,972	875,791
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△45,172	△89,563
有形固定資産の売却による収入	2,948	—
その他	△13,031	△6,482
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55,256	△96,046
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△10,000	△10,000
長期借入れによる収入	1,400,000	1,400,000
長期借入金の返済による支出	△603,500	△653,000
自己株式の取得による支出	△173,313	—
自己株式の売却による収入	57,402	—
配当金の支払額	△176,368	△224,856
その他	△81,637	△62,897
財務活動によるキャッシュ・フロー	412,582	449,245
現金及び現金同等物に係る換算差額	37,005	4,351
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,009,303	1,233,342
現金及び現金同等物の期首残高	2,187,870	2,386,383
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,197,174	3,619,726

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 個別経営成績

(千円未満切捨て)

区分	前第2四半期累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	増減率 (△は減)
	金額	金額	
売上高	4,937,180	5,239,394	6.1%
営業利益	465,281	518,418	11.4%
経常利益	480,512	516,282	7.4%
四半期純利益	334,269	364,003	8.9%

## (2) 連結品種別売上高

(千円未満切捨て)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)		比較増減 (△は減)
	金額	比率	金額	比率	
	千円	%	千円	%	千円
防じんマスク	2,673,986	54.2	2,845,740	54.3	171,753
防毒マスク	814,268	16.5	1,070,486	20.5	256,218
防じんマスク・防毒マスク 関連・その他製品	794,836	16.1	693,098	13.2	△101,738
マスク関連製品計	4,283,091	86.8	4,609,325	88.0	326,234
環境関連製品	495,185	10.0	433,622	8.3	△61,563
その他	158,903	3.2	196,446	3.7	37,542
合計	4,937,180	100.0	5,239,394	100.0	302,213
(上記のうち輸出分)	(89,283)	(1.8)	(119,584)	(2.3)	(30,300)